



「文全協・遺跡と文化財をめぐる旅」のお知らせ

予告チラシ

## 世界遺産“佐渡島の金山”と島の自然・文化遺産にふれる3日間

国生み神話の大八島の一つ佐渡島。日本ジオパークにも認定されている独特の地形を有する佐渡島は、古来より日本海を介した文化の交錯地で、島ならではの習俗や生活文化が今も残ります。近世には日本一の金の産出地になる一方、日本海海運の拠点にもなり、その面影が島の随所にみられます。そして現在、佐渡島の空には絶滅から復活した朱鷺が舞っています。

2024年、“佐渡島（さど）の金山”がユネスコの世界遺産に登録されました。登録から間もない佐渡島を訪ね、島の神秘に触れながら、文化遺産の保存と活用の現在をうかがいます。

### ■佐渡島のココが見たい！～佐渡の自然と文化遺産5つの魅力～（見学候補地）

#### ①世界遺産“佐渡島の金山”を訪ねる

西三川砂金山「(砂金) 目にみえる金をとる」

相川鶴子金銀山「(金鉱石) 目にみえない金をとる」(きらりうむ佐渡、佐渡奉行所、相川郷土博物館、北沢浮遊選鉱場跡、史跡佐渡金山、道遊の割戸など)

朝鮮半島出身労働者の第1相愛寮と刑務所など

#### ②日本海海運の面影を追う“北前船の寄港地と船主の町”

“宿根木”重要伝統的建造物群保存地区、佐渡国小木民俗博物館

#### ③佐渡島の原始・古代にふれる

佐渡博物館、新穂玉作遺跡群・新穂歴史民俗資料館、佐渡国分寺跡など

#### ④佐渡島の空に朱鷺をみあげる

トキの森公園（朱鷺が観察できる施設）など

#### ⑤佐渡ジオパークに大地の営みを感じる

小木矢島、尖閣湾など

※見学地は状況に応じて変更になることがあります。ご了承ください。



道遊の割戸（国指定史跡）

### ■実施日：11月12日（水）～14日（金）

〈行き〉新潟発 11：30 発ジェットfoil→両津着 12：37

〈帰り〉両津発 15：30 発ジェットfoil→新潟着 16：37

### ■宿泊地（予定）：佐渡市内2泊

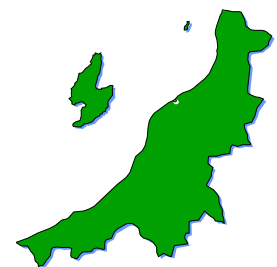
### ■集合・解散地（予定）：新潟港 佐渡汽船のりば3F 改札口付近

### ■移動手段（予定）：島内の移動は小型またはマイクロバス（最大25名程度まで乗車可）

### ■参加費（予定）：おひとり10万円程度（20名参加想定）

### ■主催：文化財保存全国協議会（ホームページ：<http://bunzenkyou.jp/>）

（担当：文化財保存新潟県協議会）



文全協ホームページへ

※見学会の詳細は現在検討中で、見学地などは変更の可能性があります。6月22日の文全協大会時には詳しい案内チラシ（日程・見学予定地・申し込み方法などを掲載します）を配布する予定で、同時に文全協ホームページにも掲載します。ご期待ください。